

---

# 田園調布に咲く一輪の花

たかぴょん

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

田園調布に咲く一輪の花

### 【Nコード】

N3448D

### 【作者名】

たかぴょん

### 【あらすじ】

哀しいかなデカダンスに生きるある現代人が悲しみから脱却した。あるものを手に入れたからだ。さて、さて……

十五億、八億、駐車場三台完備。みんな二階建てが中心で、昔わたしが免許伝来を受けた不動産仲介業知識からいうと、閑静な第一種低層専用住宅地域だということになるだろう。

厚さ二十センチメートルはあろうかという『週間住宅情報誌』改装直後の新宿駅構内でアルバイト求人誌と肩を並べ無造作に置かれてあった。あの独特な表紙のてかりが苦々しく、わたしは照れ臭さに顔をふせた。勢いだけで、あるいは不平不満を愚痴るために仲良くなった音信不通の友人に出会ってしまったかのようなうしろめたさ。わたしは罪悪感もないのに、なぜか胸の底が真っ赤になる。

わたしは十五歳にして、その週刊誌を買った。ページごとにカラー・インデックスが付いていて、わたしは紫色で？大田区田園調布？と分類されていたところの端を三つ折りにしていた。

もちろん田園調布に住む夢を持っていた。易学でも、儒学、マーフイーの法則、いつまでもあると思うな親と金 という故事ことわざもじゅつつなぎに羅針盤の代用とした。しかしどうすることも出来なかった。泥沼に住むどころが、太平洋へ引越しをしようとするようなものである。

たまたま昨日、東横線に乗ってそこに降りた。駅舎は頑丈で清潔。下り坂の？田園調布商店街？を降りると日本一の高級住宅街が開けた。商店街外れの昔ながらの庶民派青果店を過ぎる瞬間、わた

しは階級の大気圏に入った気がする。ほっと落ち着くようなアスファルトの足触りだ。だが数秒後時空、時代、国家さえも超越した人生の重みがわたしの胸を貫く。

田園調布百景は北海道のように道が十字にブロック別けされ、マンションは一棟もなく、ただ夜空がきれいだった。見晴らしが素晴らしい、番犬などおらず、通る車もなく、ファッションセンスが良い帰宅中美女の足音以外、ただ静寂の音が大音量で流されている。わたしは幸福だった。幸福は音のない空間に一輪の花を咲かせている。

誰もがそれを見つけようと、現代社会で悪戦苦闘の日々を過ごす。わたしは田園調布に咲く花を探していたことになる。正直今では何の興味も湧かない。金が稼げたら貯金をするだろうし、客観的で有意義な出費先はどこであるか頭を絞って考えるだろう。物よりも空間。あの静けさが贅沢だと知ったわたし自身に価値が生まれた気がする。

わたしは耳障りなネオンを浴びながら家路に向かった。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n3448d/>

---

田園調布に咲く一輪の花

2010年12月14日13時47分発行